

兵庫県のり漁場環境情報 (鹿ノ瀬海域 10号)

今回調査は上げ潮時ということもあり、この海域東部で大阪湾から流入する海水の影響が見られ窒素は $3 \mu\text{g at / L}$ 台でした。一方、中央から西部では窒素は概ね $2 \mu\text{g at / L}$ 前後となっており、前回(1/22)調査と比較し減少しています。この海域全域において珪藻は少し確認される程度と少ない状況ですが、播磨灘全体的に栄養塩が減少していますので動向には注意して下さい。

(水温) 漁場平均 8.3°C 。平年比 1.0°C 、昨年比 2.0°C ともに低い。(塩分) 平均 31.81psu 。前回(31.69)より約 0.1psu 高い。

(栄養塩、珪藻) 明石海峡部周辺海域の窒素は $4\sim 5 \mu\text{g at / L}$ であった。この海域東部において小型珪藻スケルトネマが確認されたが、海水 1ml あたり $100\sim 200$ 細胞と少なく窒素は $3 \mu\text{g at / L}$ 台であった。中央から西部域ではキートセロス等の小型珪藻がわずかに確認される程度であるが、窒素は $1\sim 2 \mu\text{g at / L}$ 台と減少している。数日間に亘り、西寄りの季節風が吹いたことにより播磨灘西部域の低栄養海水がこの海域まで波及した影響と考えられる。

	前回値	今回値	平年値	昨年値
水温	9.7	8.3	9.3	10.3
窒素	4.0	2.5	1.9	1.4
リン	0.59	0.41	0.38	0.36

(1/22) (2/1)

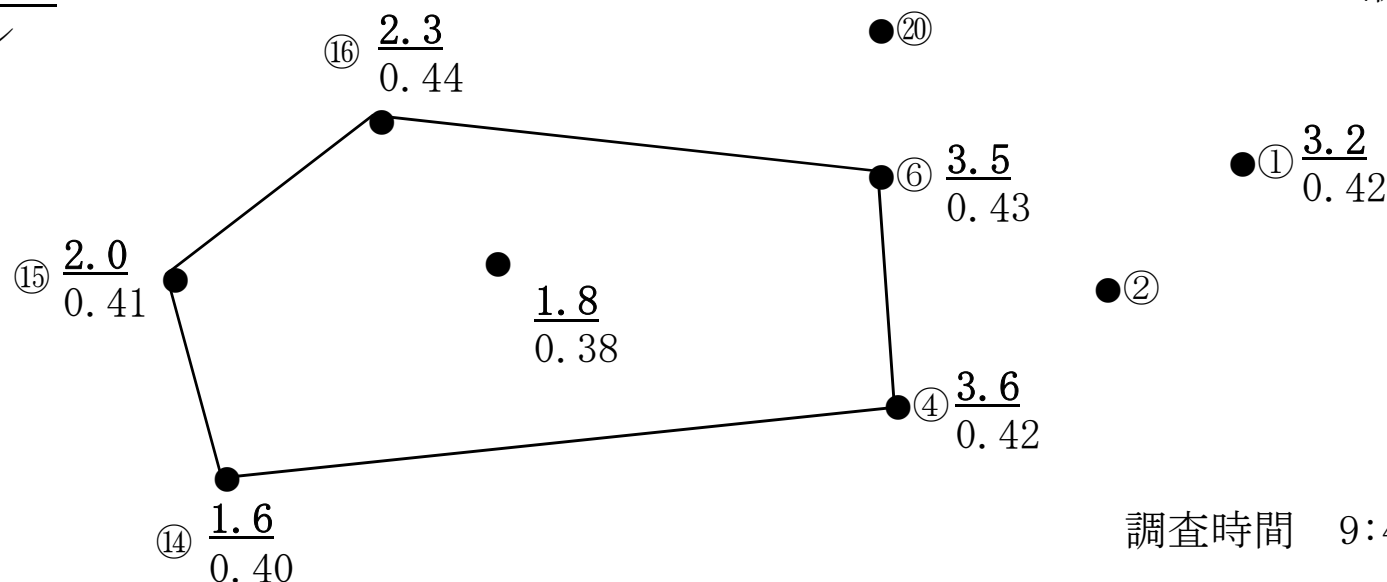
平成30年1月31日調査

栄養塩図

潮：上げ潮

窒素

リン



調査時間 9:40~10:30

(カンタマ① 7:35)

水温・塩分図

水温

塩分

